



関小だよりは関小学校 HP でもご覧いただけます。

<http://www.kameyama-mie.jp/kblog/seki/>

## 緊急事態宣言が解除されて

9月末をもって、緊急事態宣言が解除されました。その後、三重県は「リバウンド阻止重点期間」に入り、亀山市はその対策強化区域として、本日14日まで取り組んできました。

現在、県内の感染者数を見る限り、比較的落ち着いた状態ではありますが、15日以降についても、学校として感染対策に努めます。

現在、消毒ボランティアの方には、PTAの方・地域の方ともに、たいへんお助けいただいています。今後は、市内の感染者の有無などをもとに判断し、必要に応じて期間を定め、配信メールでご協力の依頼をさせていただきます。

同時に、感染者・医療従事者・ワクチン未接種者等に対する偏見や差別のないよう、人権を大切にされた取り組みを大切にしていきます。



## お褒めいただきました

先日から、関小の児童が登校する姿に関して、お褒めいただく場面がありました。

道路を渡る際、止まってくれた車に「ありがとうございます！」と元気に言う姿があったそうです。また、「きちんと頭を下げてから横断していった」というお声や、「落ちていたゴミを集めて持ってきた」というお声もいただきました。

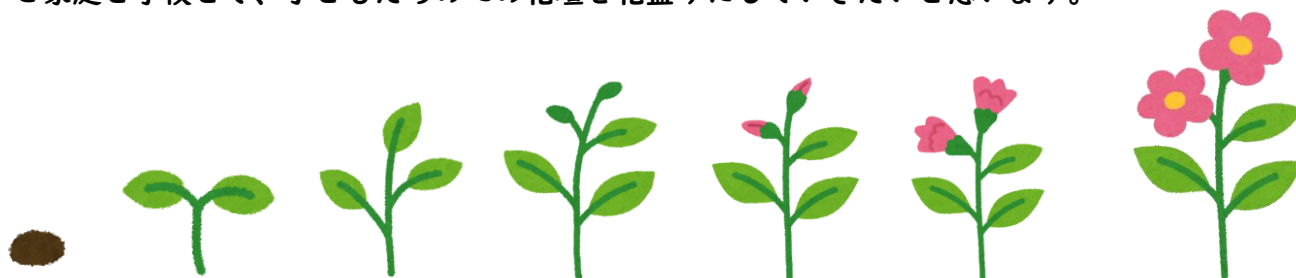
このような子どもたちの姿は、他の子のお手本となるものですから、きちんと紹介して良い行いを広めていきたいと思えます。

おとなの側としても、子どもに限らず、横断しようとする人を見かけたら止まるだけの余裕をもった運転を心掛けたいです。

また別の話ですが、関小学校の花壇の環境整美についても、お褒めにあずかりました。

美しい花壇のためには、日々の水やり等の世話が欠かせません。子どもたちが上記のような行動をとれるのも、日頃からご家庭で子どもの心に水やりをしていただいている成果かと思えます。子どものがんばりを認め、励ます「言葉のシャワー」をありがとうございます。

ご家庭と学校とで、子どもたちの心の花壇を花盛りにしていきたいと思えます。





## 絵本を寄贈していただきました

この『関小だより』8号および関小学校学校運営協議会の『関っ子だより』3号で、「読まなくなった本や児童図書はありませんか?」と呼びかけさせていただいたところ、地域の方から、絵本を約50冊、ご寄贈いただきました。

『関っ子だより』の回覧で記事に目を留めていただき、ご連絡いただいたうえ、学校までお車で本を運んでくださいました。

お持ちいただいた際、「内容が小学生に合うかどうかわかりませんが」とおっしゃっていましたが、子どもたちの喜びそうな本がいっぱいで、本当にありがたく思っております。

良い本に触れることも、おもての記事に書いた「子どもたちの心を豊かに育てること」に間違いなく繋がっています。

図書の予算も限られておりますので、今後も、たとえ1冊からでも、ご寄贈いただける本がございましたら、ご一報ください。よろしくお願いいたします。

## 平和学習について

現在、夏休み中に登校日を設けていません。以前は、広島に原爆が落とされた8月6日を登校日に設定し、平和を考えるきっかけにしていました。

子どもたちに平和の大切さを語り継ぐという意味でも、国語の教科書には戦争・平和を扱った教材があります。国語以外にも、様々な場面で平和について考える機会があります。

例えば3年生は、『ちいちゃんのかげおくり』の教材から、作者のあまんきみこさんに手紙を書く活動をしています。その手紙を読むと、それぞれの子どもが、その子なりの文章で「戦争の悲惨さを知った」「平和が続くことを願う」といった思いを綴っているのがわかります。

これからも、こういった平和学習を大切にしていきたいと思っております。

## 「かめやまお茶の間10選」にご協力ください

1学期には、「1チャレ」と期間を合わせて、「かめやまお茶の間10選」にご協力いただきました。2学期には、市内一斉に10月16日(土)～10月22日(金)の機関に取り組むこととなりました。

昨日、文書およびメール配信にて、ご案内させていただきました。ご確認いただけたでしょうか。

また、今回はURLからのオンラインアンケートとなりますので、合わせてご協力ください。

